

「全35施設群」について、施設特性と政策方向性に応じた「抜本的見直し方針」を取りまとめ**◆あすたむらんど徳島**

- ▶ テーマパークなど公園運営に関する有識者等で構成するあり方検討会を設置し、基本構想策定
※「徳島木のおもちゃ美術館」との一体的運営を含めて検討

◆大鳴門橋架橋記念館(エディ)・渦の道

- ▶ 「大鳴門橋自転車道(令和9年度完成予定)」と一体的なサービス、魅力度の向上を検討

◆月見が丘海浜公園、鳴門ウチノ海総合公園等

- ▶ 都市公園機能に加え、多様なイベント誘致など新たなにぎわい創造空間としての活用を促進
※導入可能性調査等を踏まえた民間資金活用手法も検討

◆郷土文化会館(あわぎんホール)

- ▶ 新ホールとの一体的な管理運営を見据えた公募内容の見直しと新たな文化創造事業の展開

◆障がい者交流プラザ

- ▶ 専門的かつ総合的な障がい者交流拠点施設として自立や社会参加を促進するための機能強化を検討

◆産業観光交流センター(アスティとくしま)

- ▶ 県外からも選ばれる交流拠点機能強化のため、コンサート、MICE等誘致に係るインセンティブ強化や民間参画促進のための要件見直し等を実施

◆航空旅客取扱施設(徳島阿波おどり空港内)

- ▶ 「徳島阿波おどり空港将来ビジョン検討会議」での議論を踏まえ、民間ノウハウ活用などのあり方検討を推進

◆鳴門総合運動公園、蔵本公園

- ▶ スポーツ施設と公園部分の一体管理による「総合運動公園」及び「交流拠点」機能の最大化

◆防災館(東部、南部、西部)

- ▶ 地域特性も踏まえた、近隣施設との連携体制見直し等による平時及び発災時の活動拠点、災害対応機能の強化

◆県営住宅、改良住宅

- ▶ 「効率的な管理運営」や「多様な入居者ニーズへの対応」等への実効性のある提案の公募

※上記は一部であり、次期公募等に向けた今後の検討事項を含む

引き続き、外部有識者等の視点も踏まえた継続的な見直しを推進